

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.223 (令和5年12月)

あけましておめでとうございます。2024年もどうぞよろしくお願いいたします。

気が付けば2023年が終わり、2024年となっていました。皆さんは年の初めに今年の抱負を決めているでしょうか。抱負と聞いて目標を決めることを想像する方も多いと思いますが、実は抱負とは「心の中に持っている計画・決意」のことで、目標を達成するための具体的な計画や行動のプロセスのことを指すそうです。

2024年は目標と具体的な計画を決めて、目標を達成するためにコツコツと計画と進めていくことで、日々の生活ががもっと楽しくなるのではないのでしょうか。

今月号は、「魚類調査」「環境学習」についてお知らせいたします。

○環境学習～現地調査編～

12月8日(金)に大手前丸亀・高等学校の生徒と、蓬萊橋周辺の河川敷において、ゴミ拾いと川の環境学習を行いました。この活動は、生徒が蓬萊橋周辺でゴミ拾いをしている最中に、干潟にある穴はなんなのかといった疑問から始まり、香川県環境政策課の「環境を守り育てる地域づくりモデル事業」の一環として実施されました。

現地調査編では蓬萊橋付近のゴミ拾いを実施した後、河川に生息する様々な生き物についての学習会を行いました。土器川に棲んでいる魚等を実際に目で見てもらい、蓬萊橋周辺に生息している植物やカニなどに触れあってもらいました。生徒の皆さんに実際に体験してもらうことで土器川の環境について、より知ることができたのではないのでしょうか。



集合写真



ゴミ拾いの様子



土器川に生息している魚、カニ、植物の展示

○環境学習～講座編～

12月18日(月)に丸亀市市民交流活動センター「マルタス」で環境学習の後半である講座編を行いました。まず、大手前丸亀中学・高等学校の生徒から、自分たちが行って来た川ゴミや海ゴミを通じた環境学習の取り組みや12月8日(金)に行った現地調査編の振り返りについての発表をしていただきました。国からは、土器川におけるゴミ問題についての取り組みや、現在行っている工事における環境配慮についての講習を行い、続いて生徒の皆さんに、土器川のために何ができるか、グループになって意見交換会を行っていただきました。自分達には何ができるかを考え、実際に活動している内容から環境を守りたいという熱い気持ちが伝わってきました。

2日に分けて現地調査編と講座編を行う初めての取り組みでしたが、実際に現地を見た後に、自分たちで内容をまとめることで、理解をより深めることができましたと思います。今後とも土器川の環境を守るための活動を一緒に頑張っていきましょう。



生徒発表の様子

難しい話もありましたが、生徒の皆さんは真剣に話を聞いて自分たちに何ができるか考えていました。土器川を綺麗にしてくださいありがとうございます。



意見交換会の様子

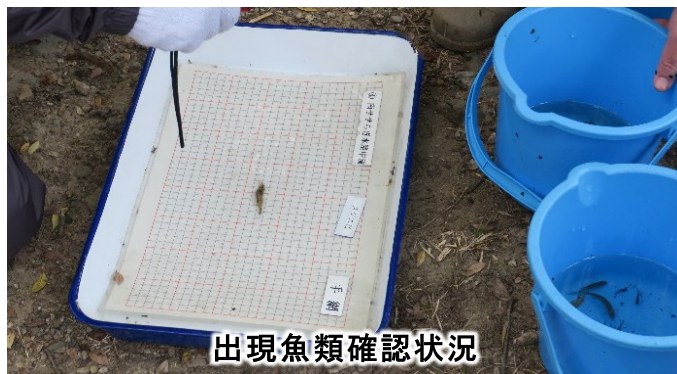
○生物公園の魚類調査～土器川生物公園にはどんな生物がいるのか～

11月24日(金)に土器川生物公園の魚类等調査を行いました。本調査は、平成5年度より丸亀市等と協働活動を開始した土器川生物研究会が水と緑豊かな「ふるさとの川づくり」及び環境学習を推進することを目的に、毎年行っています。今年も公園内のひょうたん池等で実施し、カワムツやタモロコなど様々な生物を確認しました。

今後とも、土器川の生物がより良い環境で生息できるよう、河川環境の保全に努めてまいります。



魚類調査風景



出現魚類確認状況

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

